

「光」の贈りもの
献眼で
あなたにもできます

TOYAMA
eye
EYE BANK

第19号

公益財団法人
富山県アイバンク

富山県
アイバンクだより

撮影：畑中 達弥

献眼者ご芳名

平成24年6月から平成25年3月まで

平成24年

6月 匿名希望
故 碓井 邦雄 様 立山町
7月 故 川島 潔 様 氷見市
故 米澤英一郎 様 高岡市
故 小林 宗一 様 南砺市
8月 故 中村みつ子 様 高岡市
9月 故 地崎 俊子 様 高岡市
故 水原 尚美 様 富山市
11月 故 菅野八千代 様 黒部市
匿名希望 氷見市
故 松井 芳雄 様 上市町
匿名希望 富山市
故 萩尾 政美 様 高岡市
故 境 富子 様 砺波市
故 森岡 洋子 様 射水市
故 藤木 郁子 様 立山町
故 石原 繁 様 富山市
12月 故 源 真知子 様 富山市
故 岩黒 律子 様 射水市

平成25年

1月 故 長崎 信衛 様 朝日町
故 國分 敏夫 様 高岡市
故 石井 民 様 射水市
匿名希望 滑川市
故 金丸 昭吉 様 高岡市
2月 故 久保 清 様 富山市
故 古川 久信 様 上市町
故 戸田ヨシ子 様 高岡市
3月 匿名希望 上市町
故 林 松枝 様 富山市
故 井伊 昭夫 様 射水市
故 萩行 健一 様 射水市
故 坂下 浩二 様 氷見市



—謹んでご冥福を
お祈り申し上げます—

知事対談

大黒理事長：私ども富山県アイバンクは、これまで献眼や角膜移植を通し、再び光を取り戻したいと願う方々の手助けをしてきました。県には以前からご支援をいただき、大変ありがたく思っています。



昨年度は献眼に対する県民の方々の意識の高まりもあり、おかげさまで人口10万人あたりの献眼者数（献眼率）が34.175人と全国1位となりました。

石井知事：県内の献眼者数は平成23年度まで年間10～20人だったものが、昨年度は37人と大幅な増加となり、献眼率が全国1位になったことは大変喜ばしいことです。昨年6月に全国的にも注目された6歳未満の小児からの脳死下での臓器提供が本県で行われたことも要因かと思いますが、富山県アイバンクのこれまでの移植医療普及への積極的な取組みが実を結んだものであり、大黒理事長をはじめ関係の皆様方に対し心から敬意を表し、感謝申しあげます。

大黒理事長：私どもは、県内の献眼・移植数の増加に対応できるよう、日本組織移植学会認定のアイバンクコーディネーターを今年度から2人に増員したところであり、今後、県内の各病院との連携が一層重要になると思っています。

石井知事：県では、平成18年度から病院内で移植の調整役を務める院内コーディネーターを委嘱しておりますが、献眼や移植が適正かつ円滑に行われるには、院内コーディネーターとアイバンクコーディネーターの方々の連携は欠かすことができません。献眼したいという尊いご意思をお持ちの方々と移植を待ち望んでいらっしゃるの方々をつなぐため、合同講習会の開催や連絡体制の整備など、日頃からの様々な協力、連携に努めています。

県としましては、アイバンクをはじめ関係機関と協力し、県民の皆様の移植医療に関する理解が深まるよう、引き続き環境づくりや普及啓発に積極的に取り組むとともに、角膜移植を待つ方々が再び光を取り戻すことができるよう、今後とも富山県アイバンクの活動に対して支援していきたいと考えています。

大黒理事長：今後とも、アイバンクへのご支援のほどよろしく申し上げます。

「今、ありがとう」

林 康恵

平成11年9月19日（日）に、父は初孫の保育園の運動会を車で見に来る途中、くも膜下出血で運転不能となり、脇道にある大木に衝突・横転し、亡くなりました。

当時、ドナーカードが普及してまだ間もない年で、父は富山県で初めてドナーカードで意思表示をしてのドナーとなりました。

父の死があまりにも急で、私の誘いのせいでなくなったように見え、自分自身を責める日が続き父の位牌に手を合わせる事が出来ませんでした。しかし、父の角膜を移植されたご家族の方からお手紙を頂いた事で、父が「人を通し、人の為に生きてるんだ」と見え、随分自分の気持ちが楽になったのを覚えています。

あれから14年。今年の3月1日（金）に祖母が老衰の為、97歳で亡くなりました。9年前より認知症が酷くなり病院に入院後、施設に入所しました。

入院の手続きをする待ち時間、祖母と私はそこからの眺めをただぼーっと見ていました。夏の終わりの太陽が茜色に川をキラキラと染め、山向こうに沈む手前でした。普通ならとても綺麗な風景ですが、それを堪能する余裕もなく、祖母と私にはとても辛く長い時間だった事を今でも鮮明に覚えています。

祖母は私に「何でわし、ここにおらんなんが。」

それまでキラキラと眩しいくらいに見えていた風景が、一気に涙で前すら見えなくなる状態になり、祖母にかけてあげる言葉も見つからずただ泣いていた私です。こうして書きながらも涙が止まりません。

最期には、祖母は口から栄養を摂るのでなく胃からチューブを入れる胃ろうという方法で栄養を摂り、骨粗鬆症が酷く何度も骨折し、身体にボルトを入れました。その為か寝たきりとなり、何もしゃべれず、ずっと眠ったまま。たまに顔を見に行くと私の声には反応してくれました。顔を見て安心する反面、帰り道はいつも私の目は涙でいっぱいになりました。心のどこかであの日の事があれでよかったのかと苦しんでいたのかも知れません。亡くなる時には、傍にいてあげられたのがほんの少しの救いとなりました。

父の献眼で亡くなる辛さだけでなく「人を通して人の為に生らされる」と感じた事で、祖母も「歳を取っても出来るなら」と元気な時にドナーとなる事を母に頼んでいたようです。

祖母が亡くなって移植された方から、感謝のお手紙を頂きました。父が亡くなった時は物心もつかない小さかった子供達でしたが、今ではその手紙を読みそれぞれ子供達なりに何かを感じられたのではないのでしょうか。

去年は富山県で六歳未満のお子様が多めにドナーになられた事で臓器提供という事が注目されたからか、献眼率も高く人口比で全国一位だったようです。

今回この手記を書くことをお引き受けしたのは、二回にわたり親切丁寧な対応で私達家族を支えて頂いた、県アイバンクの入江さん始め、関係者の方々に感謝をお伝えしたかったのと、一人でも多くの方々によほどの事がない限りいくつになっても献眼出来る事を知って頂きたかったからです。そして、父や祖母に感謝を伝えたかったからです。

お父さん、今あなたは何をしていますか。

お婆ちゃん、あの時は何も言ってあげられなくてごめんなさい。

今やっと、私も心の整理が付きました。

今までいろいろありがとう。これからも私達家族を温かく見守って下さいね。



母と二つの約束

となみセントラルライオンズクラブ
境 貞雄

「お母さんの容体が良くないのですぐに来て下さい。」と母が入所している老人保健施設から連絡が入り、妻と急いで駆けつけましたが間に合いませんでした。平成24年11月15日深夜0時50分、享年96歳でした。

母は、73歳のとき3歳年上であった私の父と死別し、その後は一人暮らしでした。近所の方からゲートボールに誘われ、体を動かす事が大好きだった母は、ゲートボールに熱中し寂しさを紛らわせていたように思います。

あるとき、母とゆっくり話す機会があり、その中の世間話から「自分が元気なうちにおまゑに頼んでおきたいことがある。」と、母が意味ありげに言い出しました。聞くと「自分に何かあっても絶対に延命処置は受けたくないのだから今から頼んでおくよ。」と言うのです。その時は軽い気持ちで「分かったよ。」と返事をしました。そして、私から母に「ライオンズクラブで献眼登録推進運動をしているから登録してもらえないかな。」と頼んでみました。

すると母は「私のようなものが死後、誰かの役に立てるならそんなうれしいことはないわ。」と、登録用紙に快くサインをしてくれました。

それから10年が過ぎた頃から認知症が始まり、一人暮らしが難しくなったので市内の自立支援施設に入所し、そこでの5年間を元気に過ごしておりましたが、その後身体の自由が利かなくなり老人保健施設に移りました。

そこで2年を過ごした頃、施設から「お母さんが食べたものがのどを通らず苦しんでおられます。簡単な手術で楽になりますよ…」との連絡が入り、母が楽になるならと手術をお願いしました。後でわかったのですがこれがいわゆる『胃ろう』でした。

これによって母との『延命処置はしない』という約束は果たせませんでした。が、さほどの後悔はありません。

2つ目の約束は献眼でした。施設からの連絡を受けてすぐに富山県アイバンクと連絡を取り、医師とコーディネーターの方がタクシーで駆けつけてくださって、すぐに摘出手術を行いました。「お母さんの眼は、綺麗な眼ですよ。」の言葉に、母への感謝の気持ちでいっぱいになりました。その上、コーディネーターの方に綺麗に化粧をしていただき感謝を申し上げます。

また葬儀には大黒理事長に弔辞を奉読いただき、また、ライオンズクラブの3ゾーンチェアパーソンの方にはガバナーからの感謝状を伝達いただきありがとうございました。

後日、アイバンクから「おかあさんの両目から二人の方の眼に光を差すことができました。」との報告を受けました。

母を偲ぶたびに、こころの眼で悠々と三途の川を渡っていく姿を思い浮かべ、「ありがとう、お母さん。」と心の中で叫んでいます。



院内コーディネーター紹介

済生会富山病院

病院長 三崎 拓郎

院内コーディネーター 堀田 裕子



当院では、院内コーディネーターは平成11年より設置となっており、現在は3名の院内コーディネーターが県知事から委嘱を受けています。昨年度、県移植コーディネーターよりアナウンスがあり、臓器提供に関する委員会の委員長と協議の上、脳死下臓器提供病院としての院内体制整備事業に取り組むことになりました。

活動として、死亡患者の個票調査を定期的に行い、意思表示の確認、ドナー適応の有無について調べています。また病院職員に対し臓器提供に関する意識調査を行い、その結果より病院職員への教育を目的とした講演会を実施しました。さらに、来院する人への啓発のための意思表示カードとポスターを院内に設置しました。

私自身は院内コーディネーター2年目であり、昨年度より多くの研修会に参加をさせていただき、移植医療について学ぶことができました。私が初めて関わった献眼事例が昨年度1例ありますので紹介します。患者様は80歳代で、くも膜下出血にて救急搬送されました。入院から6日目にご家族より献眼の意思を病棟看護師に話され、院内コーディネーターに連絡が入り、富山県アイバンク入江さんへ連絡し、献眼の支援をさせていただきました。その後、入江さんより無事に角膜移植をされたことをきき、良かったと思いました。

自ら経験することで院内コーディネーターとしての役割が理解でき、また自分にとって移植医療に関わる大きな第一歩となりました。

今後は、患者様、ご家族の意思を尊重した支援が行えるよう、力を注いでいきたいと思っています。

院内コーディネーター紹介

金沢医科大学氷見市民病院

病院長 高島 茂樹

院内コーディネーター 道淵 範子



左：平野久美子さん 右：道淵範子さん

当院の院内コーディネーターは2名体制で担当し、私自身は県知事から3年目の委嘱を受けました。

平成11年の献眼以後12年の空白がありました。昨年から少しずつ活動を再開し、臓器移植委員会を立ち上げて研修を行い、院内職員の啓蒙啓発を開始しました。

その直後、家族の申し出により当院初めての腎提供と12年ぶりの献眼があり、実践に沿った組織作りを行いました。初めて受診された患者様への問診時に臓器提供意思の確認、保険証裏にある意思表示欄の確認など患者様の意思尊重を重点にマニュアル作りに取り組みました。腎提供と献眼をされた家族の方が「息子の身体の一部がどこかで生きて見ていると思うとうれしい。」という言葉聞いた時、以前、アイバンクが発行された「300字の遺言」を読んだ事を思い出しました。人は思いがあつてこそ行動に繋がるのだと思います。以後も3例の献眼を経験しました。富山県が昨年度人口10万人あたり献眼者率日本一になったと聞き、当院もその一端を担えたのではないかと考え喜んでいきます。他にも、カード所持されているも残された家族の同意に至らなかった例や同意があつても病状的に提供にいたらなかった事例が4例ありました。

残していく者の意思、残された者の意思、2つの意思が重なってひとつの行動が成り立ちます。私たち院内コーディネーターは、患者の意思が尊重され、家族の方の気持ちに沿った対応ができるよう心がけていこうと思っています。当院では移植希望登録の方はおいでになりませんが、もっと患者さんに情報が伝達できればと思います。2名の院内コーディネーターは今後も移植登録の啓発にも研修会、手順書などで充実させていきます。平成25年度は4月に氷見ライオンズクラブ例会に参加し、当院の活動再開を報告してこれからのサポートをお願いしてきました。また、今年度より眼科医師に摘出協力していただくことになりました。今後も少しずつではありますが、歩んでいきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

献眼に至るまで

上市ライオンズクラブ
2012～2013年 会長 富樫 宗治

富山県アイバンクが平成3年12月に設立され、その翌年10月に上市ライオンズクラブへ入会しました。

当時は当クラブも献眼登録をする人の募集取り組みはしていましたが、実質的な活動に出会ったのが平成9年、井上1リジョンチェアマンのアシスタントを受け、献眼者の葬儀に参列し、ガバナーの感謝状（リジョンチェアマンが代読）、理事長の弔辞で私自身が感銘と感動を受け、これはライオンズクラブのモットーとする“光り輝く最高の社会奉仕”に通じる活動に相応しいものと感じました。

町内に住む長老の方が年に一度のお墓参りの時、自分は献体の登録をしているのでという話を思い出し、この方が亡くなられた案内を受け、ご遺体の安置されている家へ行き、ご遺族の方々に献眼についての話をさせていただき快諾を得ました。後日の葬儀にガバナーの感謝状、理事長の弔辞等が進み読経が終わると、ご遺族の方々が私のところに来られ、非常に良かったと感謝をしていただきました。

以後、町内の女性2人、友人の父、昨年11月には義兄の提供があってこれまで5名の方々の提供協力がありました。又、実姉と知人男性の終焉にあっては、移植不適合と診断され適いませんでした。献眼の申し出をした同級生の男性と姪の夫の場合は、共通して生前に数回の手術をしたので、これ以上傷を付けたくないと断られ、その場合は丁寧に弔慰を表し断念、これまで9ご遺族に心を込めた献眼についての説明をしました。

他、アイバンク評議員を務めた経験のある元クラブ会員から、弟と母親、おふたりからの献眼がありました。

今後の活動として改めてクラブ内の献眼登録者名簿を見直し、献眼に関する啓発に取り組みたいと思います。又、クラブ員の身近な方の訃報に際し、会長・幹事が弔問に行き主意を述べることにし、提案であります。ガバナーの感謝状はクラブ会長が代読した方が、アイバンクとライオンズクラブの繋がりを参列者にアピールできるのではないかと思います。

合掌



今、私が思う事

富山雷鳥ライオンズクラブ
2012～2013年 四献委員長 山森 峰克

献眼は亡くなられた人から眼球を提供してもらい、目が見えない人に光を与える事です。それを理解していますが、3年前に父親を亡くした時、献眼の「け」の字も頭に浮かびませんでした。

父が亡くなった時は慌てて病院へ娘を連れて行き、主治医から死因を聞かされた後、医者から何処の葬儀屋さんですか？などと質問され、母と相談して葬儀屋を決め遺体を家に運び、お寺にすぐ電話して連絡をとります。親戚にも電話をします。そうこうしているうちに、葬儀屋の担当者が葬儀場所を急いで決めます。

私は葬儀の事で頭がいっぱいで、家に弔問に来る親戚の相手をしたり、葬儀の花輪や籠盛のだんどり等で疲れてしまいます。

そんな慌ただしい中で献眼の事を思い出すことはありませんでした。

献眼は時間との競争です。父親が病院に入院した時に家族で献眼についてどうするのか？ 相談して決める事が大切です。私の父が入院した時、献眼について相談したらどう答えるだろうか？ 兄弟同士で決める事は出来るだろうか？ 姉はどう言うだろうか？ 母は？

どの家庭でも起こりうる事、家族が元気な時に献眼の大切さを知り、不自由な光の無い生活をしている人に役立つ事を家族全員が知ってこそ出来る事です。

ライオンズクラブはヘレン・ケラー女史の呼びかけにこたえて、アイバンクの活動に協力をしています。昨年度、私は四献の委員長を仰せつかっていました。メンバーの中には献眼されたご家族もいます。親の死の悲しみの中で献眼を決断された事はやさしい心の持ち主に違いありませんし、私は尊敬します。

私は今から10年前に生体肝移植を経験しました。妻に肝臓の半分を移植しましたが残念な結果で終わりました。自分の妻だから出来た事です。医療の進歩でますます臓器移植が増える中、移植を待つ人々が増えてくると思います。

献眼に迷った時、ライオンズクラブの「われわれは奉仕する」を思い出し、私は今度こそ光の贈りものを作りたいと思います。



(公財)富山県アイバンク



献眼者ご遺族へ厚生労働大臣感謝状授与



大黒理事長による献花



入場受付の様子と募金活動



遺族代表のことは
山崎仁嗣 様



献眼者ご遺族の献花

設立20周年記念大会

2012年9月30日（富山県民会館）

献眼で 明るい未来 あの人に



記念講演 宮川花子さん



名誉大会顧問 石井知事のごあいさつ



ご来賓の皆様

角膜移植医の紹介



富山大学医学部眼科 宮腰 晃央

みなさん、こんにちは。富山大学眼科の宮腰晃央といたします。富山大学で角膜移植を担当させていただいています。みなさんにご自身の大切な眼、あるいは大切な方の眼を預ける眼科医について興味（心配？）があると思いますので、少し自己紹介をさせていただきますと思います。私は富山県高岡市生まれで、大学はもちろん富山大学にお世話になりました。大学卒業後も「富山県を盛り上げたい」との一心で富山大学附属病院を中心に研修・診療を続けている生粋の富山県人です。

富山大学附属病院では角膜外来を担当しております。角膜外来では主に角膜感染症、円錐角膜、ジストロフィ、ドライアイ、そしてもちろん角膜移植後の患者さんを診療しています。ひとくちに眼科と言っても、角膜やぶどう膜、網膜、視神経、眼窩、小児眼科といった風にさまざまな分野があります。富山大学では林篤志教授のもと、それぞれの専門外来を立ち上げ、その充実をはかっています。しかし、富山県は人口が少ないのでどうしても経験できる症例数に限りがあるというハンデがあります。そこで、私は2011年4月から日本の角膜診療をリードする京都府立医科大学で定期的に研修させていただいています。京都府立医科大学には全国各地から患者さんが集まっており、数多くの病気を診察し、全国から研修に来ている角膜専門医と議論できる機会を得ています。

人体の中でも最も透明である角膜が、病的角膜に代わって移植される光景は大変美しく、その劇的な変化には深い感動すら覚えます。角膜移植はよく「光のリレー」とも言われます。眼球摘出に立ち会えた際、提供されたご本人やご遺族のお顔を拝見すると、「バトンを受け取った」という思いで、強くやりがいも感じます。

私自身、ドナーカードは持っていますが、角膜を含め臓器提供に関してはまだ明確な意思表示ができておりません。角膜移植に携わっていながら何をいまさらとお叱りを受けるかもしれませんが、家族の気持ちを考えると悩みに悩んでしまい、結論が出なくなってしまうと思います。そこから一步を踏み出された提供者の方の勇気と崇高な意思をなんとかリレーできるよう、これからも日々勉強していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

□寄付者 ご芳名 平成24年4月～平成25年3月

☆一般

匿名希望	500,000	堀 和子	6,000	林 玲子	3,000
力モの会	155,350	石丸紀子	5,000	尾山和子	3,000
橋本恵子	100,000	石垣誓子	5,000	中村孝子	3,000
有限会社フジワ都市設計・藤沢合同事務所	100,000	藤井正義	5,000	山口由美子	3,000
中平久雄	50,000	座間味法子	5,000	水木秀子	3,000
株式会社メガネハウス	50,000	石川恵子	5,000	澤田壽朗	3,000
三和器械株式会社	30,000	佐伯文江	3,000	山田和枝	3,000
クリス音楽院	30,000	杉山春美	3,000	高木和夫	3,000
河島早苗	30,000	岡田良豊	3,000	三村幸一	3,000
近石朋子	20,000	中西広一	3,000	堀 源郎	3,000
西野 澄	20,000	我妻眞美	3,000	後藤昌夫	3,000
武田 宏	11,000	町田スヅエ	3,000	菊地富士子	3,000
ますだ眼科医院	10,270	中川正吉	3,000	八島文雄	3,000
豊田ふみ	10,000	松長豊邦	3,000	鹿島うら子	3,000
豊田耕一	10,000	中保 昭	3,000	目澤益子	3,000
老子きぬい	10,000	國香悠子	3,000	匿名希望	3,000
匿名希望	10,000	齊藤譲一	3,000	寺澤和美	3,000
前原正治	10,000	金戸律子	3,000	島崎君枝	3,000
藤澤ともい	10,000	谷野克巳	3,000	篠塚征則	3,000
林 朝夫	10,000	蓮田カヲル	3,000	山中義正	3,000
小林与次	10,000	浜川眞理子	3,000	伊藤美也子	3,000
水野敏博	10,000	室山千佐子	3,000	高林咲子	3,000
株式会社協立テクノサービス	10,000	田中昭子	3,000	前澤富枝	3,000
医療法人社団ナラティブホーム	10,000	松井恵美子	3,000	千代固志	3,000
伊勢雛子	10,000	駒野松也	3,000	松島重雄	3,000
山下 泉	10,000	石崎春美	3,000	堀 ヤエ子	3,000
松井優子	9,000	跡治幸子	3,000	杉本喜久子	3,000
藤巻篤子	9,000	長田清子	3,000	米田 進	3,000
吉森由美子	9,000	竹部俊恵	3,000	青木安子	3,000
平田眼科医院	8,569	山田征宏	3,000	内山照子	3,000
久々湊ひろ美	7,000	石黒 寛	3,000	米田美穂	3,000
高島哲朗	6,000	中川吏永子	3,000	千羽真貴	3,000
百澤千賀子	6,000	南 正子	3,000	稲塚和雄	3,000
千龍義信・千龍かな子	6,000	岸 一雄	3,000	室谷好子	3,000
水木田鶴子	6,000	矢木義人	3,000	坂田楨子	3,000
宮島さだ子	6,000	北野千寿子	3,000	二上 功	3,000
宇波喜久男	6,000	朝倉一美	3,000	姫川安美	3,000
寺島恵津子	6,000	尾崎眼科クリニック	3,000	境 里子	3,000
稲場トシ子	6,000	井上政雄	3,000	山本裕子	3,000
炭谷洋子	6,000	藤瀬昭彦	3,000	桶屋賢二	3,000
稲村栄勝	6,000	佐藤貴宏 (瑞恵)	3,000	網 美保子	2,000
下関幸子	6,000	松原百合子	3,000	奥村豊明	2,000
山本 清	6,000	角谷幸代	3,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山県ライオンズクラブ奉仕銀行	2,500,000	佐藤善政 (富山南LC)	3,000
ライオンズクラブ国際協会334-D地区		伊賀 肇 (富山平成LC)	3,000
第58回地区年次大会記念チャリティゴルフ大会	250,000	和泉弘司 (富山神通LC)	3,000
1R1Zガバナー公式訪問	200,000	林 巖 (富山神通LC)	3,000
1R2ZC就任記念チャリティゴルフ大会	60,000	弘法工業株式会社 (富山神通LC)	100,000
2R2Zガバナー公式訪問	100,000	株式会社富山県義肢製作所 (富山神通LC)	10,000
2R3Zガバナー公式訪問	50,000	大浦 均 (富山いきいきLC)	5,000
富山ライオンズクラブ	10,000	富山コピー販売株式会社 (富山いきいきLC)	10,000
富山昭和ライオンズクラブ	50,000	井村東司三 (高岡古城LC)	50,000
新湊ライオンズクラブ	20,000	株式会社いたの (高岡志貴野LC)	10,000
砺波ライオンズクラブ	30,000	港 勉 (高岡中央LC)	3,000
高瀬清春 (富山LC)	110,000	杉村憲一 (高岡フラワーLC)	10,000
村上 果 (富山LC)	10,000	堀 壽夫 (高岡フラワーLC)	5,000
門前昌志 (富山LC)	6,000	笹島延元 (高岡伏木LC)	3,000
上原敏雄 (富山LC)	3,000	松田治男 (新湊LC)	3,000
福井 博 (富山みなとLC)	3,000	株式会社松田自動車 (新湊LC)	10,000
有限会社永栄商事 (富山雷鳥LC)	10,000	野村謹吉 (砺波LC)	30,000
野村健造 (富山南LC)	5,000	吉田 隆 (となみセントラルLC)	30,000

□賛助会員 平成24年4月～平成25年3月

個人会員

☆一般

金井澄子	山本明彦	谷口保孝	狩野俊哉	作村佐智子	藤記尚子
清水英子	新田正昭	豊田葉子	山下陽子	竹本福志	久々湊ひろ美
石田ひとみ	片山寿夫	土田 豊	林 篤志	中村孝子	坂田楨子
齊藤周子	広野登志子	舘 奈保子	大田妙子	長田雅子	田中良則
山下 泉	森田嘉樹	北川清隆	小沢正康	刑部郁子	西野 澄
藤巻篤子	澤田朋一	中川正人	鳥崎真人	大庭知子	植田芳樹

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ 笠間 進 高井芳樹
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
梅田清一 岡田幸光 竹原幸市 波岡邦夫 森 弘
太田 茂 笹倉秀樹 田村敏之 西野義隆
- ・富山南ライオンズクラブ 高柳 昇
- ・富山東ライオンズクラブ 能瀬和雄
- ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ 波岡一子 長勢知子
- ・大山ライオンズクラブ 岡本武勇
- ・富山西ライオンズクラブ
新井司朗 今村準一 佐賀野昭一郎 杉木徳貴 中島奈々 東山広嗣 水木明雄
荒木孝吉 岡崎 誠 澤田孝之 土井光男 中瀬恭一 樋口善次 森 雅志
石本 剛 岡畑康一郎 志鷹淳一 豊岡 正 中野道嘉 廣田隆彦 山口勝康
入坂文一 坂口一仁 田畑裕二 中嶋 進 中村三郎 藤倉栄之 山田孝志
- ・富山いきいきライオンズクラブ 大浦 均
- ・黒部ライオンズクラブ
松倉正機 山口正人 川端康夫 中尾順一 米屋慎一 下根良之 中西栄二
飛鳥邦彦 川本元充 下坂芳宏 丸田清春 宮崎隆幸 小林聖子 吉見 尚
中谷延之 菅野寛二 室生新二 川本敏和 谷口敬敏 山下 誠 田中義人
浅野 博 大坪 健 紙谷晃一 伊藤興一郎 安藤建二 梅川哲也 佐々木祐二
米田 博 神谷尚機 桶屋博明 大浦清重 佐々裕成 星山慎一 濱田昌子
米澤直昭 三井適夫 伊東景治 池崎策夫 斎藤伸雄 大愛富美子 山口聖慈
吉田重治 中野保夫 高須貞夫 松田憲昌 谷村一成 小柳博美 吉澤富雄
中井紘明 堀内康男 辻 靖雄 佐々木和明 寺嶋 勉 飯塚龍志
- ・入善ライオンズクラブ 市岡義望 道原英克
- ・魚津ライオンズクラブ
石川雅朗 富山 剛 本元幸俊 山崎昌弘 澤泉 弘 尾谷秀雄 加藤樹永
高岸和男 境 伸 高縁 勉 野崎唯吉 川上祐子 畠山 明 経塚 徹
寺崎達二 石崎由則 八木 洋 長岡昭男 廣瀬和夫 清河高之 三井田一博
岡本賢三 慶野耕一 佐々木幹郎 浜多等志 松崎孝治 小津ゆかり 小坂郁雄
伊東紀一 稗苗清吉 石川精二 虎谷武道 松本憲治 浦野孝一 大江功一郎
清河 衛 高縁 勲 入井孝博 宮野高司 佐近 肇 熊本新一 貫名昭人
小坂 章 油本 茂 大崎利明 保里真理子 小坂愛香 高林 敏
吉崎 実 谷口正明 石崎敬治 秋本政亮 長島 潔 狐塚靖弘
- ・高岡古城ライオンズクラブ 若森征雄
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ 鎌谷克彦 山崎与四之
- ・高岡フラワーライオンズクラブ 一川順彦

・高岡伏木ライオンズクラブ

青木英勝 堀 巖 山崎泰邦
鳥山 博 山口清和 渡邊一三

・砺波ライオンズクラブ

花島榮一 廣瀬利行

法人会員

☆一般

株式会社広野 久保毅税理士事務所
平田眼科医院

☆ライオンズクラブ関係

- 富山セントラルライオンズクラブ
- 富山昭和ライオンズクラブ
- 滑川ライオンズクラブ
- 立山ライオンズクラブ
- 滑川有恒ライオンズクラブ
- 高岡フラワーライオンズクラブ
- となみセントラルライオンズクラブ
- ・富山ライオンズクラブ
 - 株式会社押田建設設計事務所
 - サンユウセキュリティ株式会社
 - 富山スガキ株式会社
 - 高瀬公認会計士事務所
 - 北陸バンドー株式会社
 - 株式会社北日本工芸
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ
 - 株式会社オカダアート
- ・八尾婦中ライオンズクラブ
 - 株式会社藤井産業
- ・富山神通ライオンズクラブ
 - 株式会社富山県義肢製作所
- ・黒部ライオンズクラブ
 - 菅野印刷興業株式会社
- ・入善ライオンズクラブ
 - 株式会社黒東アメニティ公社
- ・魚津ライオンズクラブ
 - 株式会社丸八
- ・高岡ライオンズクラブ
 - 医療法人光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ
 - 株式会社セイアグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ
 - 富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ
 - 株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ
 - 株式会社マルチ・アクセス・カンパニー
 - 有限会社平野石油店
 - 有限会社笹島商事
 - 丸進商事株式会社
 - 日光商事
 - 東光運輸株式会社
 - 株式会社マスイ
 - 北陸エンジニアプラスチック株式会社
 - ヤマ自動車株式会社
 - 有限会社山下建築設計事務所
- ・小杉ライオンズクラブ
 - ミユキ化成株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ
 - 有限会社花島精肉本店

募金ありがとうございました。平成24年4月～平成25年3月

☆一般

公益財団法人富山県アイバンク設立20周年記念大会	141,197	第7回ふくおか健康づくりとボランティアの集い	7,425
ポプラ高岡泉ヶ丘店	34,793	居酒屋笑「えみ」	6,668
マリエ眼科クリニック	18,678	ポプラ戸出春日店	4,640
片山眼科医院	17,247	高島哲朗	5,000
ポプラ宇奈月温泉店	16,166	大山カントリークラブ	2,267
ポプラ伏木古府店	13,787	セントラルメディカル株式会社	2,151
ポプラ中屋店	11,651	いきいきとやま・第25回健康と長寿の祭典	700
ポプラ小杉東店	9,030	富山市役所レストラン	158

☆ライオンズクラブ関係

富山ライオンズクラブ	14,949	富山高志ライオンズクラブ	17,300	・富山昭和ライオンズクラブ	
富山みなとライオンズクラブ	18,196	八尾婦中ライオンズクラブ	506	阪神化成工業株式会社	
富山雷鳥ライオンズクラブ	23,533	富山神通ライオンズクラブ	1,931	設立40周年記念イベント実行委員会	176,700
富山南ライオンズクラブ	600	立山ライオンズクラブ	14,895	・黒部ライオンズクラブ	
富山東ライオンズクラブ	5,405	入善ライオンズクラブ	40,853	メルシー	11,156
富山平成ライオンズクラブ	3,770	高岡志貴野ライオンズクラブ	5,469		
富山ちゅうりっぷライオンズクラブ	2,421	氷見ライオンズクラブ	24,777		

公益財団法人富山県アイバンク 平成24年度事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

〈公益事業1〉眼のあっせん等に関する事業

(1) 献眼登録者の募集および啓発事業

登録パンフレット16,500部を印刷し、県内医療機関、市町村、関係各所へ配布した。

登録希望者へパンフレットの配布、登録カードの発行を行った。

本年度の献眼登録者数は、84名となった。

(2) 眼球あっせん事業

① 眼球のあっせん

●ドナー情報が、52名あり、37名から提供を頂いた。

献眼月	年齢	性別	所在地
4月	90歳代	男性	射水市
5月	60歳代	男性	富山市
	80歳代	女性	富山市
	80歳代	男性	朝日町
	50歳代	男性	上市町
6月	6歳未満	男児	
	70歳代	男性	立山町
7月	50歳代	男性	氷見市
	50歳代	男性	高岡市
	50歳代	男性	砺波市
	50歳代	男性	南砺市

献眼月	年齢	性別	所在地
8月	90歳代	女性	高岡市
9月	80歳代	女性	高岡市
	40歳代	女性	富山市
	50歳代	女性	黒部市
	50歳代	男性	氷見市
11月	80歳代	男性	上市町
	70歳代	女性	富山市
	60歳代	男性	高岡市
	90歳代	女性	砺波市
	50歳代	女性	射水市

献眼月	年齢	性別	所在地
11月	50歳代	女性	射水市
	80歳代	男性	富山市
12月	60歳代	女性	富山市
	80歳代	女性	射水市
1月	80歳代	男性	朝日町
	90歳代	男性	高岡市
	90歳代	女性	射水市
	80歳代	女性	滑川市
	80歳代	男性	高岡市
2月	60歳代	男性	富山市

献眼月	年齢	性別	所在地
2月	80歳代	男性	上市町
	80歳代	女性	高岡市
3月	90歳代	女性	上市町
	90歳代	女性	富山市
	60歳代	男性	射水市
	50歳代	男性	射水市
	80歳代	男性	氷見市

●提供者のご葬儀に参列し、弔辞を奉読し、感謝状を伝達した。

●提供者ご遺族へ、角膜移植報告を行った。

●提供眼球の検査等を行い、医学基準に基づき、角膜のあっせんを行い、62名の方に角膜移植が、また、強膜のあっせんを行い、4名の方に強膜移植が行われた。

② 移植希望者の募集および登録

●移植を希望する医療機関より移植申込を受け、移植待機リストを作成した。

(3) 普及啓発事業

① 医療従事者への啓発活動

●院内移植コーディネーター連絡会（5月）を開催し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●院内移植コーディネーター連絡会（9月、11月、1月、3月）に参加し、院内移植コーディネーターの啓発活動を行った。

●病院症例検討会を行った。

富山県立中央病院（4月～11月、1月、2月） 厚生連高岡病院（4月～7月、9月～2月）

高岡市民病院（4月、8月、10月、12月、2月）

●院内移植委員会等に参加した。

市立砺波総合病院 臓器・組織の移植に関する委員会（毎月1回）

5月24日 富山県立中央病院臓器提供委員会 7月26日 市立砺波総合病院移植講演会

9月11日 脳死下臓器提供に関わる関連団体の連絡会議 12月18日 富山大学第2回臓器移植に関する委員会

2月12日 18歳未満の臓器提供に係る児童相談所と病院の連携に関する会議

●啓発活動の一環としての講演会

○グリーンフェアとしてのエンゼルメイク

6月8日 厚生連高岡病院救命救急センター 6月22日 厚生連高岡病院救命救急センター

6月29日 厚生連高岡病院救命救急センター 7月31日 富山福祉短期大学 看護学科

1月18日 富山福祉短期大学社会福祉学科介護福祉専攻

○献眼啓発講演会

1月13日 高岡市民病院臓器・組織移植委員会講演会

○富山大学附属病院における献眼に関する意思確認システム導入についての医局説明会実施

4月3日 第1内科において説明会実施 4月4日 麻酔科において説明会実施

4月5日 和漢診療科において説明会実施 4月10日 泌尿器科において説明会実施

4月11日 看護部において説明会実施 4月16日 産婦人科において説明会実施

4月16日 放射線科医局長に説明 4月17日 脳神経外科において説明会実施

4月19日 皮膚科において説明会実施 4月23日 第1外科において説明会実施

4月24日 神経精神科において説明会実施 5月1日 第2内科において説明会実施

5月1日 整形外科において説明会実施 5月8日 第2外科において説明会実施

5月11日 歯科口腔外科において説明会実施

② 一般県民への啓発活動

●街頭での啓発活動

- 4月6日 高岡エコーにて登録パンフレットの配布
- 6月3日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 7月22日 第7回ふくおか健康づくりとボランティアの集いにて登録パンフレットの配布
- 7月29日 黒部川・水のコンサート&フェスティバルにおいて登録パンフレットの配布
- 8月12日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 8月13日 下条川まつりにて登録パンフレットの配布
- 10月3日・4日 いきいきとやま・第25回健康と長寿の祭典にて登録パンフレットの配布
- 10月8日 エブリバディススポーツデイ2012にて登録パンフレットの配布
- 10月28日 新湊カニかに新鮮白えび祭りにて登録パンフレットの配布
- 1月4日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 2月24日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布
- 3月21日 射水市役所新湊庁舎にて登録パンフレットの配布
- 3月31日 イオンモール高岡にて登録パンフレットの配布

(4)その他

- 4月17日 富山県臓器移植院内コーディネーター委嘱状交付式に出席し、その後懇談会を開催した。
- 5月27日 第66回富山眼科集談会にて「富山県アイバンク登録者の登録意思継続意識調査の報告」と題して発表した。
- 7月28日 日本アイバンク協会第25回アイバンクワークショップセミナーに参加し、「小児の脳死下提供」と題して報告を行った。
- 8月4日 第11回日本組織移植学会学術集會に参加した。
- 8月5日 日本組織移植学会平成24年度第1回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 9月27日 阪神化成工業株式会社設立40周年記念イベント及び富山県アイバンク設立20周年記念イベント・ミュージカル「本能寺が燃える」において啓発活動・募金活動を行った。
- 9月30日 富山県アイバンク設立20周年記念大会を開催した。
- 11月23日 第67回富山眼科集談会にて「(公財)富山県アイバンク20年の活動報告」と題して発表した。
- 1月19日 第95回富山大学眼科臨床カンファレンスに参加した。
- 2月9日・10日 日本組織移植学会平成24年度第2回コーディネーター合同セミナーに参加した。
- 2月14日～16日 角膜カンファレンス2013に参加した。

〈公益事業2〉眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)アイバンクだより第18号を発行(6,000部)し、登録者並びに県内関係機関へ配布した。

(2)眼の衛生に関する講演会

- 6月13日 ライオンズクラブ国際協会334-D地区次期四委員会セミナーの四献・環境保全委員会分科会にて講演
- 9月5日 小杉ライオンズクラブ例会にて講演
- 9月18日 富山ライオンズクラブ例会にて講演
- 10月10日 となみセントラルライオンズクラブ例会にて講演
- 10月17日 高岡志貴野ライオンズクラブ例会にて講演
- 12月12日 光寿会研修会にて講演
- 2月7日 富山市立呉羽中学校学習活動「夢に向かってステップ・ワン!『13歳の学び』」にて講義

(3)広報誌「アイバンク情報」を月1回発行し、ホームページに掲載した。

〈その他〉

- 4月18日 高瀬、港両監事に平成23年度事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 6月11日 理事会を開催し、「平成23年度事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 6月18日 評議員会を開催し、「平成23年度事業報告並びに決算報告」の承認、理事9名辞任に伴う後任者並びに増員による理事の選任を行った。
- 6月21日 ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会に出席し、本年度の助成協力をお願いした。
- 7月27日 日本アイバンク協会アイバンク広域活動地区別連絡会及び第35回全国アイバンク連絡協議会に参加した。名誉理事の井村東司三氏が今泉賞を受賞された。
- 9月1日 ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席した。
- 10月31日 高瀬、港両監事に平成24年度中間期事業報告書並びに決算報告書の監査を受けた。
- 12月3日 理事会を開催し、「平成24年度中間期事業報告並びに決算報告」の承認を行った。
- 3月1日 日本アイバンク協会アイバンク広域活動東海北陸ブロック連絡会に参加した。
- 3月13日 理事会を開催し、「平成24年度修正収支予算案」及び「平成25年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。
- 3月21日 評議員会を開催し、「平成24年度修正収支予算案」及び「平成25年度事業計画並びに予算書」の承認を行った。

寄附金を頂いた個人・団体等へ感謝状を伝達した。

公益財団法人富山県アイバンク 平成24年度収支計算書（損益）

平成24年4月1日～平成25年3月31日
(単位：円)

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	105,555	0	105,555
基本財産利息収入	105,555	0	105,555
②特定資産運用益	2,234	0	2,234
特定資産利息収入	2,234	0	2,234
③受取会費	712,800	475,200	1,188,000
賛助会員会費収入	712,800	475,200	1,188,000
④事業収益	11,760,000	0	11,760,000
角膜幹旋手数料	11,600,000	0	11,600,000
強膜幹旋手数料	160,000	0	160,000
⑤受取補助金等	3,895,725	1,000,000	4,895,725
富山県補助金収入	1,350,000	0	1,350,000
LC奉仕銀行助成金収入	1,500,000	1,000,000	2,500,000
共同募金会助成金収入	570,000	0	570,000
LCIF交付金収入	445,725	0	445,725
富山県善意銀行助成金収入	30,000	0	30,000
⑥受取寄付金	2,055,132	934,076	2,989,208
寄付金収入	1,401,113	934,076	2,335,189
募金収入	654,019	0	654,019
⑦県委託事業費収入	2,250,000	0	2,250,000
⑧日本アイバンク協会委託事業費収入	317,245	0	317,245
⑨雑収益	84,367	428,763	513,130
受取利息収入	1,367	763	2,130
その他の収入	83,000	428,000	511,000
⑩指定正味財産からの振替額	790,303	0	790,303
経常収益計	21,973,361	2,838,039	24,811,400
(2)経常費用			
事業費	22,229,173	34,650	22,263,823
①眼球のあっせん等に関する事業費	8,949,255	0	8,949,255
募集登録費支出	6,146,855	0	6,146,855
旅費交通費	227,480	0	227,480
印刷製本費	1,395,962	0	1,395,962
通信運搬費	340,187	0	340,187
広報費	4,183,226	0	4,183,226
あっせん事業費支出	2,802,400	0	2,802,400
摘出謝礼	388,914	0	388,914
旅費交通費	543,030	0	543,030
弔慰費	320,000	0	320,000
器具消耗品費	991,523	0	991,523
検査費	269,133	0	269,133
感謝状伝達費	289,800	0	289,800
②眼の衛生に関する普及啓発事業費	1,534,985	0	1,534,985
啓発事業費支出	1,534,985	0	1,534,985
啓発備品費	771,750	0	771,750
印刷製本費	569,435	0	569,435
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	193,800	0	193,800
③公益事業共用費	7,124,947	34,650	7,159,597
コーディネーター活動支出	336,585	0	336,585
諸給与支出	5,567,728	0	5,567,728
コーディネーター給与手当	4,947,539	0	4,947,539
福利厚生費	620,189	0	620,189
通信運搬費	245,847	0	245,847
事務消耗品費	437,093	0	437,093
雑費	197,620	0	197,620

科 目	決 算 額		
	公益事業小計	法人会計	合 計
その他	130,656	0	130,656
振込手数料	66,964	0	66,964
退職給付費用	305,424	0	305,424
リース代	34,650	34,650	69,300
④什器備品償却費	346,863	0	346,863
⑤県委託事業費支出	2,275,432	0	2,275,432
⑥日本アイバンク協会委託事業費支出	317,245	0	317,245
⑦ケラトアナライザー整備事業費負担額	1,680,446	0	1,680,446
管理費	0	3,374,959	3,374,959
①諸給与支出	0	1,626,300	1,626,300
給与手当	0	1,288,828	1,288,828
福利厚生費	0	337,472	337,472
②会議費支出	0	354,460	354,460
理事・評議員会他	0	270,490	270,490
旅費交通費	0	83,970	83,970
③需用費支出	0	1,171,283	1,171,283
通信運搬費	0	62,157	62,157
対外渉外費	0	38,200	38,200
印刷製本費	0	3,940	3,940
事務消耗品費	0	54,754	54,754
賃借料	0	132,927	132,927
雑費	0	879,305	879,305
④退職給付費用	0	76,356	76,356
⑤什器備品償却費	0	146,560	146,560
経常費用計	22,229,173	3,409,609	25,638,782
評価損益調整前当期増減額	△ 255,812	△ 571,570	△ 827,382
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 255,812	△ 571,570	△ 827,382
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
退職給付会計基準変更時差異額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 255,812	△ 571,570	△ 827,382
一般正味財産期首残高			77,395,619
一般正味財産期末残高			76,568,237
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
富山県補助金収入	0	0	0
日本アイバンク協会助成金収入	0	0	0
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
LCよりの固定資産受贈収益	3,033,881	0	3,033,881
郵政公社助成金収入	1,500,000	0	1,500,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	590,000	0	590,000
LC奉仕銀行助成金収入	0	0	0
基本財産運用益	0	0	0
基本財産利息収入	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 790,303	0	△ 790,303
当期指定正味財産増減額	4,333,578	0	4,333,578
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	4,333,578	0	4,333,578
III 正味財産期末残高			80,901,815

公益財団法人富山県アイバンク相談役・理事・監事

(平成25年7月19日現在)

相談役2名

役職	氏名	勤務先
相談役	中川 忠昭	富山県議会議員

役職	氏名	勤務先
相談役	井村 昭彦	富山県議会議員

理事48名・監事2名

役職	氏名	勤務先
名誉理事	井村東司三	井村医院 院長
名誉理事	高田 眞	阪神容器株式会社 代表取締役会長
理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチ・アクセス・カンパニー 代表取締役
副理事長	宮岸 武	北陸バンドー株式会社 代表取締役社長
副理事長	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム 代表取締役
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ 会長
常務理事	森 弘	防災電設株式会社 代表取締役
理事	本村 哲明	株式会社北日本工芸 代表取締役
理事	岡本 武勇	一般社団法人富山県身体障害者福祉協会 会長
理事	金井 澄子	公益社団法人富山県善意銀行 特別参与
理事	寺崎 達二	寺崎樹脂 代表
理事	高田 順一	阪神容器株式会社 代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院 理事長
理事	清水 英子	公益社団法人富山県善意銀行 副理事長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社 代表取締役社長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	株式会社吉田家具店 代表取締役
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科 教授
理事	林 巖	あおば税理士法人 税理士
理事	中尾 順一	株式会社ホクベレ 代表取締役会長
理事	木村 正明	木村経営会計事務所 所長
理事	磯野 敏雄	司法書士・土地家屋調査士磯野敏雄事務所 所長
理事	尾間 央	有限会社平野石油店 代表取締役
理事	山崎 康至	富山県 厚生部長
理事	石坂 博信	社会福祉法人富山県社会福祉協議会 専務理事

役職	氏名	勤務先
理事	石田 俊郎	石田眼科医院 院長(富山県眼科医会 会長)
理事	藤塚由紀子	元富山県消費者協会事務局長
理事	宮本 眞弓	富山医療福祉専門学校 看護学科長
理事	門前 昌志	阪神化成工業株式会社 総務部長
理事	廣田 勉	有限会社広田仏壇仏具 代表取締役
理事	魚谷 和彦	株式会社フードシステム 代表取締役社長
理事	三井 適夫	株式会社ミツイ 代表取締役社長
理事	佐々木照之	有限会社佐々木博善社 代表取締役会長
理事	宇波真一郎	あさひ City Inn HOTEL 代表
理事	杉村 憲一	小間印刷株式会社 常務取締役
理事	山田 真功	平和交通株式会社 代表取締役
理事	野村 賢政	株式会社ヤンマー 代表取締役
理事	府録 弘之	株式会社府録組 代表取締役社長
理事	畠山 志郎	株式会社北陸電設 取締役
理事	清水 宏篤	有限会社しみず葬祭 代表取締役
理事	水持 隆繁	水持産業株式会社 代表取締役
理事	山下 光造	有限会社山下建築設計事務所 代表取締役
理事	石黒 稔	有限会社ミヤコ 代表取締役社長
理事	山尾 佳史	株式会社北陸経営 代表取締役社長
理事	岡畑 清二	応幸工業株式会社 代表取締役
理事	柴田 和弘	大三元 代表
理事	黒崎 春久	有限会社黒崎地所 代表取締役
理事	今井 司	となみ観光交通株式会社 取締役
監事	高瀬 清春	高瀬公認会計士事務所
監事	港 勉	保護司

公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成25年6月13日現在)

評議員38名

氏名	勤務先
押田 洋治	株式会社押田建築設計事務所 代表取締役社長
渡邊 清隆	株式会社富山市場輸送 代表取締役
永川 武文	有限会社永栄商事 取締役
太田 秀夫	テレ通株式会社 代表取締役
高田 重信	高田燃料店
五十嵐 務	有限会社富山メディアワーク 取締役
中川 優子	医療法人社団功連会南富山中川病院 副院長
澁谷 明男	富山城南温泉病院
長谷川修博	日本海調温株式会社 代表取締役
山口 清	有限会社富山重機 代表取締役社長
鋪田 博紀	シキダ不動産株式会社 専務取締役
牧野 吉成	阪神化成工業株式会社 生産管理係係長
中嶋 進	中島サイディング 代表
辻井 益雄	株式会社富花 代表取締役
島田 秀雄	阪神化成工業株式会社 監査役
杉本 學重	株式会社西元サンクリーン 代表取締役
菅野 寛二	菅野印刷興業株式会社 代表取締役
中田 眞法	大岩山日石寺 責任役員
窪田 一誠	立山町議会議員

氏名	勤務先
渡辺 隆英	有限会社渡邊工業 代表取締役社長
廣川 周樹	廣川建設工業株式会社 代表取締役
清河 衛	有限会社仁右衛門家 代表取締役
弓野 久和	大家庄農事組合 組合長
折橋 毅一	株式会社折橋政次郎商店 代表取締役
若森 征雄	若森商店 代表
板野 吉秀	株式会社いたの 代表取締役社長
焼田志図夫	やきた歯科医院 院長
山崎 正治	山崎木材株式会社 代表取締役
彦田 甚一	
三ノ宮芳和	株式会社三ノ宮燃料 代表取締役社長
山崎 泰邦	社会福祉法人伏木会特別養護老人ホームふしき苑 施設長
伊藤 光雄	イトウ重機工業株式会社 代表取締役
延澤 泰明	ミユキ化成株式会社 代表取締役社長
池田 善揮	株式会社廣昌堂 代表取締役
片山 孝志	片山工業株式会社 代表取締役
中村 元昭	不動建設株式会社 代表取締役
山崎 泉	株式会社山崎組 代表取締役社長
北岡 勝	公益社団法人富山県善意銀行 常任理事兼事務局長

アイバンク Q & A

Q1. 献眼と臓器提供って
どう違うの？

A1.

献眼は心停止の後にご連絡をいただいても、大丈夫です。但し、その他の臓器は違います。

Q2. 何歳まで
できるの？

A2.

臓器提供は、肝臓を除いて年齢の制限がありません。しかし、献眼はおいくつでもできます。100歳以上の方からも、ご献眼いただいています。

Q3. どうやって
提供するの？

A3.

本人が拒否していない限り、ご家族の同意で提供が可能です。ご本人の意思は意思表示カードや免許証・保険証の裏の意思表示欄に記すことができます。アイバンクでは、献眼登録をしてもらいアイバンクカードを発行しています。

Q4. 白内障の手術
をしたのですが
献眼できますか？

A4.

できます。近視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

Q5. どこで
提供
するの？

A5.

ご献眼は、お亡くなりになったところでできます。病院やご自宅でも大丈夫です。

Q6. 献眼できない
病気って
あるの？

A6.

エイズ・B型肝炎・神経系疾患・敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q7. 献眼した後は
どのように
なりますか？

A7.

義眼を入れた後、その後エンゼルメイクを施しますのおだやかなお顔はそのままです。なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

広報委員会

委員長：牧 亨 副委員長：岡本 武勇

PR部

部長：尾間 央

中尾 順一

宇波真一郎

佐々木照之

府録 弘之

畠山 志郎

水持 隆繁

山下 光造

石黒 稔

編集後記

「アイバンクだより第19号」をお届け致します。

石井富山県知事と大黒理事長の対談、献眼者ご遺族の手記、院内コーディネーターの紹介等を掲載致しました。これらがアイバンクPR活動の一助になれば幸いです。

さて、最近、インターネットでヘレン・ケラー女史の肉声を動画で初めて見る機会がありましたが、これがアイバンクの設立されたルーツだと思います。

そして富山県アイバンクの活動はライオンズクラブを始め多くの方々のご支援ご協力の下に20年間継続されて参りましたが、まだまだ道半ば、更に献眼への幅広い理解を得る活動を展開していかなければなりません。

今後とも広報委員会PR部は皆さまのご意見を参考に視覚障害者への「『光』の贈りもの」の実現に微力を尽くしたいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

広報委員会PR部 部長 尾間 央



富山県アイバンクだより

第19号・平成25年9月1日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人：大黒 幸雄